

## 手話 初心者向け

よく使う日常会話

Vol.  
15

おいしい

右の手のひらを  
頬にあてて、  
右頬を軽く  
ポンポンと  
たたきます。



「美味しい！」  
という表情も  
忘れずに！



## 船引だるま市

1月17日、船引だるま市が船引町商工会館駐車場で開かれ、だるまや縁起物、あったかグルメの販売等にぎわいました。

滝根町あぶくま太鼓紅組による演奏が会場を盛り上げました。また、毎年実施している景品付餅まき大会には老若男女問わず多くのお客さんが参加し、激しい争奪戦が繰り広げられました。



## 市新春交歓会

1月11日、8年市新春交歓会が迎賓館辰巳屋で開催され、市内の企業や団体などから144人が出席しました。始めに田村雅楽会による雅楽が披露され、会場を華やかに彩りました。また、大橋幹一市議会議長などから祝辞が述べられました。

市商工会連絡協議会長の箱崎伸平会長の発声で乾杯が行われ、出席者は親睦を深めつつ市のさらなる発展を誓いました。また、会場では手打ちそばときわ会によるそば打ちが披露され、市産のそばが振る舞われました。



## 第1回生涯学習セミナー「そば打ち教室」

昨年12月21日、生涯学習セミナー「そば打ち体験教室」が滝根公民館で行われ、星の村そば倶楽部の皆さんの指導のもと、参加者16人が十割そばを打ちました。

参加者は、そば粉を練って伸ばして切り、ゆでる作業までの作業を体験したほか、そばがきの作り方を学びました。自分で打ったそばは、お土産として持ち帰り、最後に、師匠が打ったそばを天ぷらそばにして、参加者全員でいただきました。



## ふるさとふれあい教室

昨年12月21日、中央公民館でミニ門松づくりともちつき体験を行いました。

市内の親子20組が参加し、ミニ門松づくりでは親子で協力しながら竹を切り、飾りつけを行いました。もちつき体験では大人も子どもも夢中でもちをつき、つくたてのもちを郷土料理のさいもちなどにして味わいました。

参加者からは「親子で参加できてよかった」「また参加したい」などの声が聞かれました。



## 冬のおはなし会

昨年12月20日、市図書館で「冬のおはなし会」が開催され、21人の親子が参加しました。

おはなし会どんぐりのみなさんによる、絵本や紙芝居、手あそびなどの冬にちなんだプログラムを楽しみました。最後にサンタさんが登場し、子どもたちへプレゼントを手渡しました。子どもたちはみんな笑顔で大喜びし、楽しい時間を過ごしました。

TAMURA HOT NEWS

～田村市の楽しいがたくさん～

たむらほっとニュース・2月号

TAMURA HOT NEWS

～話題の情報をピックアップ～

たむらほっとニュース・2月号

昆虫先生ムネリノの  
たむら昆虫図鑑

NO.27

## アカアシクワガタ



おも ひょうこう たか ばしょ せいそく  
主に標高の高い場所に生息するクワガタムシの仲間だ。ひっくり返すと脚の根元中心に赤いのが特徴で、よく似たコクワガタとそれで見分けられる。じつ かんれい ち へい ち み  
実は寒冷地だと平地でも見られるため、田村市では夏場にさが 探してみよう。

## 祝 100 歳！ 末永くお元気で

福島県、田村市、田村市社会福祉協議会などから賀寿や記念品等が贈られました。

## 佐久間 キクさん



船引町北鹿又の佐久間キクさんが昨年12月5日、満百歳を迎えられました。

キクさんは本が好きで、特に歴史に関する本を好んで読んでいるそうで、現在も眼鏡なしで読書をしています。若い時は一人旅が好きで、よく旅行にも行っていたそうです。

新しいことにも積極的に挑戦していて、パソコンにも挑戦していました。長寿の秘訣は「よく食べて体を動かして健康に気をつけること」だそうです。

## 佐藤 キミ子さん



船引町文珠の佐藤キミ子さんが昨年12月11日、満百歳を迎えられました。

キミ子さんは手先が器用で、手芸や編み物が得意。洋服を自分で手直していたそうで、デイサービスでは、つるし雛を作ったり編み物をしたりして楽しんでいます。

今もお孫さんの名前を一人ひとり覚えていて、お元気で、会話ははっきりとされています。贈呈式当日も年齢を感じさせないしっかりとした様子でした。

長寿の秘訣は「バランスよく何でも食べて体を動かすこと」だそうです。



## プロスポーツの世界を知る

昨年12月25日、田村市青少年健全育成市民会議の「体験学習事業」が、郡山市の宝来屋ボンズアリーナで行われ、バスケットボール男子Bリーグ2部の福島ファイヤーボンズを訪問しました。

参加した17人の小学生は、担当者の説明を真剣に聞きながら、選手を裏で支えるスタッフの姿や、普段見ることがない練習の様子やアリーナの裏側を見学するなど、貴重な経験となりました。



## お話し会&amp;木工教室

昨年12月24日、大越公民館で、57人の子どもたちが大越のびのびチャレンジスクール「おはなし会&木工教室」に参加しました。

おはなしボランティアから2話のお話を聞いたほか「だいこん漬」の手遊びで楽しいひとときを過ごしました。木工教室では、6種類の木工キットに挑戦。金づちでくぎを打つ音がにぎやかな中、曲がったくぎをなおしたり、仕上げの絵を描くなど、冬休みの有意義な一日を過ごしました。

鈴木俊行さんが地域文化  
功労者表彰を受賞

県・市文化財保護審議会委員（植物担当）として天然記念物の保護活動に携わってきた鈴木俊行さん（滝根町）が、7年度の文部科学大臣地域功労者表彰を受賞しました。

鈴木さんは、樹木医として長年にわたり、県内の樹木の保全育成活動（三春滝桜の樹勢回復事業など）に尽力してきました。昨年12月24日、市役所で市長、教育長に受賞報告が行われ、文化財保護行政と地域の活性化について意見交換を行いました。